

発行所

一般社団法人 埼玉県電業協会  
〒336-0031 さいたま市南区  
鹿手袋4-1-7(建産連会館内)  
TEL 048(864)0385  
URL <http://www.saidenkyo.jp/>  
E-Mail [kyokai@saidenkyo.jp](mailto:kyokai@saidenkyo.jp)

さいのかがやき

# 彩の耀

第174号

平成27年7月15日発行

発行人 島村光正

編集人 広報委員会

(委員長 市之瀬正靖)

編集 日本工業経済新聞社  
(埼玉建設新聞)



40周年祝賀会が盛大に開催された

## 40周年事業を開催 今後の飛躍を誓う

当協会は5月28日、さいたま新都心のホテルブリランテ武蔵野で設立40周年記念式典を開催しました。

式典では基調講演として岡村一巳40周年事業特別委員長が「電業協会40年のあゆみ」をテーマに協会の足跡を振り返りました。また記念講演では経済アナリストの森永卓郎氏をお招きし「埼玉の経済動向と企業戦略～電気設備業のがっちり戦略」についてお話を伺いました。

記念祝賀会には上田清司県知事、越智繁雄関東地方整備局長、本木茂県議会議員など多数のご来賓の皆様にご出席いただき、40年に及ぶ電業協会の足跡を振り返りつつ、今後の活動に期待する祝辞をいただきました。

式典の席上、島村光正会長は「40周年事業として沖縄県電気管工事業協会と意見交換会を開き、彼の地では大型事業において当たり前で大手と地元がJVを組んでいることを知ることが出来ました。当協会も積極的に関係機関に働き掛け、JVの導入を押し進めていきたいと思っています。また品確法の施行により少しずつ好影響が出てきており、追加工事や設計変更などにおいても発注者の姿勢は明らかに変わりつつあります。今後も積極的に各事業を展開し、小さいながらも各社が適正な利益を上げ、誇りを持って納税し協会と会員企業の存在価値を向上させたい。50周年60周年を目指して業界と地元の発展に寄与していきたい

### 来賓ご祝辞



埼玉県知事  
上田 清司様



埼玉県議会議長  
本木 茂様



国土交通省  
関東地方整備局長  
越智 繁雄様



日本電設工業協会  
会長  
山口 学様



埼玉県企業局長  
井上 桂一様



埼玉県建設産業  
団体連合会会長  
古郡 一成様



と考えております」とあいさつしました。

来賓の上田知事から「電業協会の皆様には災害協定などにより、県土の安心安全のために協力いただいております。先震災、雪害、竜巻災害などで電気の重要性が再認識され、その重要性は増すばかりです。地域経済を担っている電業協会の力が埼玉の力となります。今後も埼玉のために力を貸していただきたい」と祝辞をいただきました。

また日本電設工業協会の山口学会長も「これまでも埼玉の協会活動に注目してきました。人材育成に関する独自活動、防災協定などの地域貢献、広報活動などは他の見本となり得るものであり、行動力がある協会と認識しています。人材不足などの問題についても、発注者が責務を全うしていただくことは無論のことですが、現場の声を取り上げ経営サイドがもっと現場に寄り添っていくことも重要になると思われます。今後もこれまで以上に積極的な活動を展開し、地域に貢献していただきたい」とエールをいただきました。

越智繁雄関東地方整備局長は「建設業を取り巻く環境はわずかながら上向いております。これまでのような暗い状況ではなく企業経営において見通しが利く状況になりつつあるということは非常に大きな内容と言えます。2020年に東京五輪が開催されますが、私たちは将来ビ



役員一同

ジョンを持って、その50年後を見通し取り組んでいかなければなりません。先震災で我々はつらい経験と大きな教訓を得、電気の重要性を再認識しました。皆様の仕事は電気を確保し設備を守り利便性を確保することで人の命を守っています。今後も協会としてしっかりと役割を全うし50周年、60周年と取り組んでいっていただきたい」と祝辞をいただきました。

このほかにも本木茂県会議長、石渡豊県会議員、木下高志県会議員、菅克己県会議員の皆様からも協会活動に期待する祝辞をいただきました。その後、井上桂一企業局長が乾杯の音頭を取り、和やかな歓談へと移りました。また最後に古郡一成埼玉建設産業団体連合会会長により手締めが執り行われました。



木下高志氏



石渡豊氏



菅克己氏

## 40周年 記念事業

### 記念講演

と き 平成27年5月28日

ところ ホテルプリランテ武蔵野

## 「埼玉の経済動向と企業戦略」 ～電気設備業のがっちり戦略～



森永 卓郎氏

記念講演として獨協大学教授で経済アナリストの森永卓郎氏をお招きし「埼玉の経済動向と企業戦略」～電気設備業のがっちり戦略～をテーマにお話いただきました。日曜朝のテレビ番組にレギュラー出演されている森永氏は所沢市在住で、県内の大学に勤めておりご自身も埼玉に愛着を持って様々な活動をされているそうです。経済アナリストとして名

を馳せている同氏は、企業内の風通しを良くし、発想の転換が重要と話していました。またそれを実現するためには「明るい職場づくりが必須」と話していました。氏のキャラクターを活かした楽しく勉強になる講演会でした。





40周年  
記念事業

基調講演

と き 平成27年5月28日  
ところ ホテルプリランテ武蔵野

「電業協会40年のあゆみ」

岡村一巳40周年事業特別委員長が「電業協会40年のあゆみ」と題し基調講演を行いました。およそ30分に渡り、埼玉県当局のご指導をいただきながらの協会設立、草創期から現在に至るまでの歴史を写真で振り返りました。会員一同、今後50周年、100周年が迎えられよう県のインフラ整備の一翼を担っていくことを誓いました。

40周年  
記念事業

さいたま緑のトラスト基金

と き 平成27年5月28日  
ところ ホテルプリランテ武蔵野

優れた自然や環境保全のために



知事から感謝状

40周年記念祝賀会の席上、当協会の島村会長が上田埼玉県知事に緑のトラスト基金寄付目録を贈呈しました。これを受け上田知事から「これまでも継続して基金に多額の寄付をいただいております。協会の皆様に感謝します。皆様からいただいた大切なお金を埼玉の緑を守るために有効に使わせていただきます」と感謝の言葉とともに感謝状と埼玉県のマスコットのコバトンをいただきました。



祝賀会で挨拶する島村会長

緑のトラスト基金

県民が主体となつて行う、県内の優れた自然や貴重な歴史的環境等を保全するための活動を推進することを目的として設置された基金。

40周年  
記念事業

皆で今後の飛躍誓う  
定時総会を開催

と き 平成27年5月28日      ところ ホテルプリランテ武蔵野

5月28日の40周年記念式典を前に、ホテルプリランテ武蔵野において平成27年度定時総会を開き、担い手育成事業など喫緊の課題に協会をあげて取り組む方針を確認しました。総会では議事に入る前に、2014年度の共同購買事業で最も実績をあげたさいたま支部（川合昭さいたま支部長）に表彰状と記念品を贈呈しその成果を称えました。

議事は会務報告と収支決算を審議・承認、2015年度事業計画と収支予算の報告を行い終了しました。2015年度事業としてはこれまで地道に進めてきた事業を継承しながら昨年からはじめた担い手育成に関する県の受託事業に注力し、就労支援・技術育成事業をさらに推し進め、深刻化している業界の人材不足に正面から対処していく方針です。



総会全景



表彰記念品を受ける川合昭さいたま支部長



# やりがいと楽しさ感じ

## 40周年記念 若手・中堅技術者座談会

司会：市之瀬正靖広報委員長（写真・前列中央左）  
新井雅志同副委員長（写真・前列中央右）



座談会出席者

**市之瀬** 本日集まっていた皆さんは、現場代理人として各社で若手のホープもしくは中堅と呼ばれ、核となって働いていらっしゃる方たちと聞いています。まずはこれから電気工事業界、または建設業界に入職を考えている人たちに「電気工事業界（建設業界）ってこんな所だよ」みたいなことをお話いただければと思います。まずは、まつもと電機の酒井さんから苦労話などをお聞かせいただけますか？

**酒 井** 最初のころ少し大きな現場で最下層の下請に入ったことがありまして、安全が厳しくて脚立や立馬も使えない、しからば足場を組んでくれるかというところもいらない。仕事を指揮している直属の長にお願いしてもまったく意見が通らなかったことがありまして往生したことがあります。特に最初のころだったので意見は聞いてもらえませんでした。

**新 井** 安全に関してはしっかりと現場状況を責任者に伝えておく必要がありますから。ここは遠慮なんかしてはいけない部分ですね。山崎さんはまだ若いようですがいかがですか？



酒井 智央氏

**山 崎** 埼玉電設の山崎です。現場代理人として入社5年目なのですが、最初のころは職人さんが自分の父親より年上だったりして何ともやりづかったのを覚えています。材料のこともしっかりと理解していなかったの、職人さんに教えを乞うていくしかなかったんです。現場で経験を積ませてもらったっていうことで感謝しています。



山崎 雄太氏

**市之瀬** そうですね、現場代理人として認めてもらえるようになるまでは、ベテランの職人さんが先生とかクラブの先輩みたいなものですからね。経験を積んで認めてもらうまでは日々勉強ですね。小林さんはどうですか？

**小 林** 熊谷電機の小林です。お客様の問い合わせや要望に対して技術者の立場で答えてしまうことがあるんですね。相手に真意が伝わらなくなることがあるので、気をつけています。例えば「ブレーカーを大きくしなきゃダメなんです」と伝えたとしても、技術的なことだけでなく「支払いが高くなります」とか、そういうことも合わせて説明をしないと行かない。

**新 井** 小林さんを含め皆さん多岐にわたる資格を持っているようです。資格を取るの結構大変だったと思いますがいかがですか？

**小 林** 仕事の幅が広がるということで資格を取るケースが多いと思います。ただし資格を持っているために仕事が増えてしまい、大変な思いをしなければならないというのも事実で、そこが難しいところでもあります。

**市之瀬** でも経営する立場から言えば、資格を持っているからこそ仕事（現場）を任せられる。従って賃金も見合ったものを出していかなければならない。

**小 林** 確かに賃金は資格を持っていないと上がりませんから、やはり資格を取るということは大切なことだと思います。（参加者全員が大きく頷く）

**市之瀬** そこを経営者は評価しなければなりませんよね。ところで八洲電業社の大崎さんは、この業界に入って苦労したと感じたことって何ですか？

**大 崎** 現在入社3年目ですが最初のころ、現場で失敗して代理人の方に怒られました。学校を出たばかりの自分の常識は、社会や現場の常識ではありませんでした。ただしその失敗と怒られた経験があったからこそ、今の自分があると思っています。特に現場での他業種の方たちとの調整や近隣の方へのあいさつなど、コミュニケーションの大切さを実感しています。

**市之瀬** コミュニケーションの大切さですね、これはなかなか学校の勉強だけでは理解・習得しにくいものですよね。特に大きく年が離れている方たちとのコミュニケーションは、学校という限られた年齢の集団では難しいですから。三浦さんはこの中では比較的経験豊富で、苦労話も笑ってできる方ようですが、いかがですか？

**三 浦** 三位電気の三浦です。私は入社以来、18年現場代理人をやっています。仕事はマンションの現場が非常に多いので皆さんとは苦労と感じる点が少し違っているかもしれません。現在の現場では予算も無い、時間も無い、人も足りないという状態の中で仕事をこなして行かなければならない。またそこをうまくこなしていくのが代理人としての腕の見せ所です。

**新 井** 新堀さんも中堅・中核の域に達していると思いますが、苦労したことって何かありますか？

**新 堀** 大広電気の新堀です。経歴は電工3年、現場管理15年です。現場ごとに作業工程などが違いますので、構造図・設備図・意匠図など電気以外のことも理解出来ていなければ、その後の工程の予測が出来ませんから大変です。図面が読め、しっかりと現場全体の動きが掴めるようになれば一人前といえるかもしれません。



新堀 祐一氏

**新 井** 仕事が多岐に渡るから電気屋は何でも知っていないとならないですね。だからこそ資格がものを言うようになるし、勉強を続け経験を積んでいかなければならない。

**新 堀** 工程とか現場に入るタイミングとか全体が見通せるようになって、アドバイスとまではいかないにしてもシッカリと意見を言わないと信頼されませんし、現場がうまく動かないです。現場がうまく仕上がって利益が出た時の達成感は何とも言いがたいものがあります。経験を重ねてくると、きれいに仕上がっただけじゃ満足は出来な

**市之瀬** 会社としては頼もしい限りですね。それじゃ一番うれしかったことなんかは酒井さんはどうです？

**酒 井** それまで経験したことがなかった大きな発電機を現場に入れて、それが動いた時は「うわー本当に動くんだ！」って感動しました(笑)。

**市之瀬** うれしいもんですよね。自分の力で何かを達成させるってこと、しかもそれが目の前で動いて皆がそれを待ち望んでいるんだから。

**新 井** 山崎さんはいかがですか？

**山 崎** 大量の既設の照明器具を取り外してLEDにする工事だったんですが、土日の限られた時間で仕上げなければならぬというのに、取り付ける品物がうまく合わなかったりで、かなり切羽詰まった状態だったんです。でもなんとかやりくりして電気が点いた時はうれしかったですね、

**市之瀬** やっぱり皆そうなんですよ。電気って心も明るく照らしてくれるものですよ。三浦さんはいかがですか？

**三 浦** 3年目くらいからようやくうれしさっていうのも感じられるようになった様な気がします。今は完成の時に現場に立って皆で「終わって良かったね」って皆で言い合えた時は本当にうれしいですね。



三浦 康博氏

**市之瀬** 長期間の現場だと一体感も生まれますよね。時々内装なんかと比べると電気は表面に出にくいと思われがちですけど、どうです？

**三 浦** 天井裏とか壁の中の見えない部分でも、自分たちがやった仕事は配線などどこに何があるか分かる訳です。難しい作業工程だったり従来の方法では無理と思われている現場で、何とか工期内に納めることができた時なんかは、うれしいもんです。

**新 井** 最近のお客様は工場で製品作っているとか勘違いしている方もいますから。

**三 浦** そうですね！現場は生ものですから、材料にあわせて仕事をしていかなければならない。その分だけ達成感というか遣り甲斐というかが大きいと思います。

**大 崎** 私もつい先日、太陽光発電設備の仕事をしたんですが、仕上がって最初にお客様がブレーカーを入れて機械が動き、発電し売電し始めた時お客様が喜んでくれて、お客様の笑顔は何にも代えがたいものがあります。あの笑顔を見られて、感謝の言葉をいただいた時はこの仕事について良かったと思える一瞬ですね。



大崎 英典氏

**市之瀬** 新堀さんなんか経験を重ねてきて、最初の頃とは少し違うんじゃないですか？

**新 堀** やはりいかにして利益を出すか、頭ひねって身体動かして経験を活かして、ありとあらゆる方策を駆使して無理と思われていた現場で利益を出せばうれしいもんです。「どんなもんだ！」ってこれも達成感というやつですね。

**市之瀬** これから業界に入ってくる人達、もしくは入ったばかりの新人さんへのメッセージなんかがあれば。

**酒 井** 解らないことは解らないと言って欲しいです。おそらく解らないということすら解っていないと思うので、少しでも疑問に感じたことは聞いて欲しいですね。

**市之瀬** 勉強と同じですね。山崎さんはいかがですか？

**山 崎** 自分は一見知りだったんで、人と話すというか説明の仕方が難しく伝わらなくて困ったものですが、経験を積みれば何とかなるので新人さんも頑張ってくださいと思います。

**小 林** 電気屋だけを目指してこの業界に入ってきてしまうと、少しがっかりするかもしれません。視野を広く持つてもらって社会人になるというか大きく考えてもらえれば良いと思います。



小林 慶弘氏

**新 井** 電気屋のイメージっていつも電線や盤をいじってたりしている感じだけど、実際は違っていてその分だけ電気が通った時はうれしい。

**大 崎** 学校で勉強したことは役に立つので、しっかりと勉強はして欲しい。また、少しわからないようなことも自分で多少は考えてみて欲しい。そうすれば身につくと思います。

**市之瀬** 指導の塩梅は難しいですね、突き放したほうが伸びる人もいます。私達の世代は誰も教えてくれなかったのが、先輩がやっているのを盗むしかなかった。

**三 浦** 新人に必ず「とりあえず1年頑張ろう」で「次は3年頑張ろう、5年頑張ろう」って言います。すべてが繋がっていくまで5年くらいは掛かりますよね。仕事の楽しさとか厳しさとか達成感とかがわかるようになるまで泥臭く仕事をしてもらいたいと思いますね！5年やってダメだったとしても、まだ30前ですからやり直しはききますし。やれることをしっかりやって成長がないということは絶対にないです。



40周年  
記念事業

## 意見交換会

と き 平成27年2月6日

ところ 那覇市・電管協会館

## 沖縄県電氣管工事業協会と意見交換

当協会は2月6日、40周年記念事業の一環として那覇市にある電管協会館で沖縄県電氣管工事業協会との意見交換会を実施、互いの協会運営の現況と課題・対応策などについて情報を交換しました。

沖縄県電氣管工事業協会からは金城実会長と吉濱武・中村達両副会長、島辰也常務理事が出席し、埼玉県電業協会を出迎えてくれました。冒頭、埼玉の島村会長が沖縄県協会が快く時間を割いてくれた事に感謝の意を伝え、金城会長が歓迎の言葉を述べた。自己紹介の後、両協会がともに協会の経緯と現況、業界が抱えている問題点・特徴などについて説明。その後意見交換へと移行しました。

沖縄県の特徴や課題として①県の資格審査における主観点数において、社会貢献項目で協会加入1年あたり1点、上限35点まで加算②工事発注は基本的に地元とのJVが入札要件③労務単価、特に技術者の単価が著しく安いなど説明を受けました。主観点追加とJV発注に対して当協会から質問が飛び、電気・管だけでなく行政県主導で設立した沖縄県建設業協会と沖縄県中小建設業協会、沖縄県舗装業協会に対しても同様に主観点が付与されていることが示されました。

意見交換の後、島村会長は「とても有意義な意見交換会となりました。参考にすべき点が多々あり、貴重な時間を割いていただいた金城会長を初



めとした沖縄県協会の皆様に感謝します」と謝意を示し「東京に来られた時は是非、一声かけていただきたい」と呼び掛けました。

## ゴルフ会も40周年事業でコンペ

2月5日に埼電協ゴルフ会と埼玉県電業協会との共同開催により、沖縄県島尻郡八重瀬町にあるザ・サザンリンクス・ゴルフクラブで第80回記念ゴルフコンペを開催しました。当日は19名が参加、強風の中スコアを崩す方が続出しましたが、皆さん楽しくゴルフを堪能しました。



## 新入社員研修

## 安全衛生とマナーを

主要  
事業

担い手育成事業の一環として毎年実施している会員企業の新入社員研修について、4月2日と3日に雇入れ時安全衛生教育、6日と7日にビジネスマナー教育をさいたま市南区の建産連研修センターで行いました。参加者は会員企業にこの春入社した52人。皆緊張の面持ちで真剣に講師の話に聞き入っていました。

初日に内山人材育成委員長が「電気工事に携わる社会人として最低限必要な知識と安全意識の徹底、ビジネスマナーを勉強していただく。周囲の人たちから多くの良いことを吸収し成長していただきたい。しかしおかしいと思ったら反発することも必要です。吸収し反発しながら成長していただきたい。今回の研修は同じ業界で働くもの同士が集う、またとない機会です。休み時間などを使い友好を深め互いに切磋琢磨していただきたい」とあいさつしました。

研修は初日からケイ・教育企画サポートの小泉一夫氏が安衛法カリキュラムに従って安全衛生教

育を2日間実施。

週明けの6日と7日には「ビジネスマナーの基本と社会人意識」をテーマにビジネスマナーの井島鈴子講師が、プロ意識の確立と電話マナーや応対の基本、組織におけるコミュニケーションの基本として報告・連絡・相談（ホウレンソウ）の重要性についてロールプレイング方式で研修を進めました。「研修で勉強したことをしっかりと身につけ、会社を持ち帰ってほしい」と訴え、修了証を手渡し新入社員研修を終了しました。



マナーを学ぶ新入社員

## 技術講習会

1級施工管理技術検定の  
受験準備講習会

事業主要

4月から1級電気工事施工管理技術検定試験（学科コース）の受験準備講習会を熊谷市スポーツ文化村と建産連研修センターの2箇所でそれぞれ7日間開催しました。講習会では皆真剣な面持ちで小泉一夫氏（ケイ・教育企画サポート事務所代表）の受験対策指南を受けていました。

講習は最初に1時間ほど掛けてオリエンテーションなどを行い、法令・施工管理、安全管理の定義など模擬試験形式で徹底的に弱点を克服。それぞれ解答の添削、採点・評価、個人別に学習指導を行い学科試験突破を目指しました。

講師の小泉氏は「受講者の方たちは働きながら資格を取らなければならず時間は無いはずですが、しかし今後も電気業界で仕事をしていく上で絶対に必要な資格ですので、勉強する時間を自分で作り出して資格をモノにして欲しい」と語っていました。



## 技術講習会 二種電気工事士

## 4日間にわたり受験準備講習

事業主要

当協会は埼玉県の建設業担い手育成事業の一環として4月27日、5月11日、同25日、6月1日の4日間にわたり、第二種電気工事士試験受験準備講習会（筆記コース）を開き、18人が参加しました。場所はすべて建産連研修センターの203会議室。各日午前9時から午後5時まで、SEED代表の関根康明講師から分かりやすく効率良い勉強方法と、出題頻度の高い問題などについてポイントを押さえた講習が行われました。

講習内容は一般用電気工作物の保安・法令、配線図・鑑別など、竣工検査と支持電気計器、配電理論、電気の基礎理論、過去の筆記試験問題など。



## 研修

## 担い手育成でフォローアップ研修

事業主要

6月9日と10日の2日間にわたり、県の建設業担い手育成事業受託業務であるフォローアップ研修を伊奈町の県民活動総合センターで開催しました。参加したのは入社1年以上の中堅社員で延べ18人。離職率を減らすため、働きやすい職場環境づくりやモチベーション向上策などを学びました。

講師はフォローアップ研修が国實誠（くにぎね・まこと）氏、電気管理技術講習が須賀直昭（すが・なおあき）氏。国實講師はリーダーを育てるための目標の具体化、コミュニケーション、

モチベーション、責任感などについて受講者参加型の研修を実施。須賀氏には危険予知訓練や事故防止のための電気設備機器の基本構造などについて解説していただきました。



国實講師がモチベーション向上策など

## 技術講習会 正しい知識と施工を

## あと施工アンカー講習会

事業主要

6月11日に技術委員会の主催により建産連研修センターで「あと施工アンカー講習会」を開きました。昨年に引き続き公共・民間ともに建築物の改修工事が本格化する夏を前に、実務に沿った研修を実施。会員企業から23人が参加しました。

研修は約2時間の座学の後、駐車場に用意されたコンクリートブロックに数種類のアンカーを実

際に打ち込みコツを掴んでいました。





## 協会のうごき

## 4月

- 2・3日 平成27年度新入社員研修(雇入れ時安全衛生教育1/2)  
4日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース1/7(熊谷会場)  
6・7日 平成27年度新入社員研修(ビジネスマナー)  
9日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース1/7(さいたま会場)  
10日 官公庁への新年度挨拶回り  
11日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース2/7(熊谷会場)  
15日 第1回人材育成委員会  
16日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース2/7(さいたま会場)  
17日 第1回企業対策委員会  
18日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース3/7(熊谷会場)  
21日 40周年特別委員会・第1回協会理事会  
23日 決算監査  
1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース3/7(さいたま会場)  
24日 第1回事故防止対策委員会  
27日 第2種電気工事士試験準備講習会(筆記コース)1/4

- 30日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース4/7(さいたま会場)

## 5月

- 2日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース4/7(熊谷会場)  
7日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース5/7(さいたま会場)  
8日 第2回協会理事会  
9日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース5/7(熊谷会場)  
11日 第2種電気工事士試験準備講習会(筆記コース)2/4  
12・13日 職長・安全衛生責任者教育  
14日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース6/7(さいたま会場)  
19日 第1回総務委員会・第1回協会常任理事会  
21日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース7/7(さいたま会場)  
23日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース6/7(熊谷会場)  
25日 第2種電気工事士試験準備講習会(筆記コース)3/4  
28日 第3回理事会・平成27年度定時総会(40周年  
基調講演/記念講演/記念祝賀会)

- 29日 第63回電設工業展視察  
(技術研究委員会・人材育成委員会)

- 30日 1級電気工事施工管理技術検定試験  
準備講習会学科コース7/7(熊谷会場)

## 6月

- 1日 第2種電気工事士試験準備講習会(筆記コース)4/4  
9日 フォローアップ研修会1日目・第2回企業対策委員会  
10日 フォローアップ研修会2日目  
11日 あと施工アンカー講習  
16日 第4回協会理事会  
19日 第3回人材育成委員会  
23・24日 消防設備士甲種第4類受験準備講習会[2日間コース]

## 7月

- 3日 平成27年度安全大会  
8日 第2種電気工事士試験準備講習会(実技コース)1/2  
9日 第2種電気工事士試験準備講習会(実技コース)2/2  
10日 足場特別教育  
11・12日 足場の組立て等作業主任者技能講習  
15日 第1回技術講習会  
17日 第2回広報委員会  
21日 第5回協会理事会

## (一社)埼玉県電業協会会員

支部長◎ 副支部長○

## さいたま支部 (13社)

- 旭電気工業(株)(大宮区)  
浦和電気工事(株)(南区)  
大塚電設(株)(浦和区)  
(株)岡村電機(緑区)  
○国益電設工事(株)(南区)  
◎埼玉電設(株)(中央区)

〔さいたま市〕

- 新生電気工事(株)(見沼区)  
竹内電気(株)(岩槻区)  
(株)積田電業社(浦和区)  
中村電設工業(株)(見沼区)  
(株)万代電気工業(桜区)  
瑞穂電設(株)(北区)  
(株)八洲電業社(北区)

## 東部支部 (12社)

- (株)内田電気商会(久喜市)  
(株)大久保電気(越谷市)

- (株)三進電気工事(上尾市)  
島村電業(株)(上尾市)  
(株)新電気(三郷市)  
◎(株)大広電気(八潮市)  
太洋電設工業(株)(越谷市)  
(株)高岡電気工業(松伏町)  
○ニチデン技術サービス(株)(北本市)  
野口電気工事(株)(越谷市)  
深井電気(株)(北本市)  
(株)弓木電設社(白岡市)

## 西部支部 (19社)

- (株)新井電機(飯能市)  
○飯島電器工事(株)(川越市)  
◎(株)市之瀬電設(志木市)  
(株)大庭電気商会(川越市)  
(株)岡島電気商会(川越市)  
(株)おぎでん(川越市)  
熊田電気工事(株)(狭山市)  
(株)三共電気商会(和光市)  
(株)関根電気商会(川越市)  
相馬電業(株)(和光市)  
(株)電成社(川越市)  
(株)中村電気(新座市)  
○橋電(株)(所沢市)  
(株)橋本電工(所沢市)  
フジヤ電気工事(株)(川越市)  
(株)北産電設(所沢市)  
(株)まつもと電機(和光市)  
(株)明電社(川越市)  
(株)ヤマト・イズミテクノス  
(ふじみ野市)

## 南部支部 (9社)

- ◎内山電設(株)(川口市)  
(株)奥富電気工事(川口市)

- (株)佐久間電設(川口市)  
佐野電機(株)(川口市)  
三位電気(株)(川口市)  
高山電設工業(株)(川口市)  
(株)田部井電気(川口市)  
釣谷電機(株)(川口市)  
○那須電機工業(株)(川口市)

## 北部支部 (16社)

- イーテクノス(株)(熊谷市)  
(株)エコー(深谷市)  
岡根電気工事(株)(本庄市)  
小沢電気工事(株)(行田市)  
共和電機(株)(秩父市)  
◎熊谷電機(株)(熊谷市)  
(株)栗原電機(深谷市)  
霜田電気(株)(皆野町)  
中外電気工業(株)(深谷市)  
(株)東電工業社(熊谷市)  
(株)長井電機(熊谷市)  
(株)沼尻電気工事(深谷市)  
(株)早川電工(鴻巣市)  
○松山電設(株)(東松山市)  
ムサン電機工業(株)(行田市)  
○(株)躍進電気(深谷市)



## 旭日双光章と講道館七段取得 荻野名誉会長

当協会の荻野勝治名誉会長が、春の叙勲で専門工事業振興功勞により旭日双光章を受章しました。5月11日に受章伝達式が東京プリンスホテルで執り行われ、その後皇居へ参内、天皇陛下に拝謁の榮を賜りました。荻野名誉会長は「身に余る光榮で、これまで多くの方々からいただいた力添えに感謝しております。これからも協会活動を通じ社会貢献に励んでいく所存です」と喜びの一言を述べました。

また同氏はこの春に講道館の七段位昇段試験に合格、今後紅白帯を締めることとなります。柔道の場合六段までは試合成績と修行期間などで審議されますが、七段からは加えて審判活動、指導実績、普及功績なども加味され、非常に困難なものとされています。おめでとうございます。

